

人権メッセージの発表(5年生)

今日は5年生の人権メッセージを紹介します。

【5年1組の発表】

いじめをしている人は、どんな気持ちでいじめているのだろう。どうしていじめをしているのだろう。いくらムカついても、人に八つ当たりするのはやってはいけないことである。自分がいじめをしていないつもりでも、相手がいやな気持ちになることはいじめだ。いじめは、絶対にやってはいけないことだ。私はいじめをしている人がいたら、すぐ周りの人に相談をして解決をします。みなさんもいじめをされている人の気持ちをよく考えてみよう。

【5年2組の発表】

ぼくは、1年生や2年生のころにいじめられたことがあります。ぶたれたり、むしされたり、そんなことがたくさんありました。でも、学校に行きたくないと思ったことはありませんでした。それは、周りの友達や周りの先生たちにはげましてもらったり、やさしくしてもらったりしたからです。いじめられたときに、やさしくしてくれる友達がいることをほこりに思っています。自分も友達のようにやさしい人になりたいです。

【5年3組の発表】

ぼくは、考えることが苦手です。だから、相手の気持ちが分かる時と、分からない時があります。「自分がされていやなことは相手にするな。」と言いますが、相手も自分と同じ気持ちかは分かりません。

じゃあ、どうすればよいのだろう？

相手の顔を見て、喜んでいるのか、悲しんでいるのか、怒っているのか、想像してみようと思います。そして、悪いことをした時はすぐにあやまりたいです。